

# 鉄道の発車時刻を知らせるアプリの制作

高橋佑樹

現代の日本において鉄道は社会の重要なインフラであるが、その大規模かつ高頻度な輸送を維持する中で、利用者の安全確保は大きな課題である。特に駅プラットフォームにおける事故は後を絶たず、その一因として発車間際の列車への「駆け込み乗車」が挙げられる。本研究では、こうした危険行動の根源には、利用者が発車時刻までの正確な時間的猶予を瞬時に把握できていないという「発車直前の情報把握の困難性」が存在すると考察した。既存の乗換案内アプリケーションは多機能である一方、情報過多により、切迫した状況下で利用者が求める情報を直感的に得るには適していないという課題が存在する。

この課題に対し、本研究では「発車までの残り時間をカウントダウンタイマーで可視化する」という極めてシンプルなアプローチを採用した Web アプリケーション「Norario」を提案・実装した。

開発したアプリケーションの有効性を検証するため、大学生 37 名を対象としたアンケート調査を実施した。その結果、ユーザーインターフェースの分かりやすさについて 89.1%が、またカウントダウンタイマー機能の有用性についても過半数が肯定的な評価を下した。自由記述においても「急ぐべきかの判断がしやすい」といった意見が得られた。この結果は、特定の状況下において、鉄道利用者はアプリケーションの多機能性よりも情報の即時性と直感性を求めているという本研究の仮説を実証するものである。

したがって、本研究の目的であった「残り時間の可視化による、鉄道利用者の瞬時の情報支援」は一定の成果を収めることができた結論付ける。